

くすりのしおり

注射剤

2017 年 12 月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: マキシカルシトール静注透析用シリンジ 10 μ g「イセイ」 主成分: マキシカルシトール (Maxacalcitol) 剤形: 注射剤 シート記載:	
---	---

この薬の作用と効果について
 副甲状腺ホルモンの合成・分泌を抑え、血中の副甲状腺ホルモン濃度を下げる薬です。
 通常、透析を行っている人の二次性副甲状腺機能亢進症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。高カルシウム血症（血中のカルシウム値が高い。）
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（:医療担当者記入）
- ・通常、週 3 回、透析終了直前に透析回路静脈側に注入します。
- ・効果をみながら使用期間を決めていきます。

生活上の注意

- ・カルシウムやビタミン D を含む市販の薬や食品をとりすぎると副作用が起きやすくなる可能性があります。そのような薬や食品をとる場合は医師に相談してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）
 主な副作用として、かゆみ、いらいら感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。
まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・体のかゆみ、いらいら感 [高カルシウム血症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。